

(別添 10)

指定管理者による公の施設の管理運営状況

令和 5 (2023) 年度

施設名	栃木県日光だいや川公園		
施設所管課	県土整備部都市整備課		
指定管理者	日光緑化グループ ・株式会社 大日光・エンジニアリング (法人番号 4060001008446) ・日光緑化協同組合 (法人番号 1060005009526) ・株式会社 カルチャーバンクスタジオ (法人番号 9060001029553)		
指定期間	令和元 (2019) 年 4 月 1 日～令和6 (2024) 年 3 月 31 日		

1 施設の概要

施設所在地	日光市瀬川844
施設の概要	①指定管理者による管理面積 55.8ha ②主要な施設 フィールドアスレチック、パークゴルフ場、グラウンドゴルフ場、 ディスクゴルフ場、オートキャンプ場、やすらぎの池、そよかぜ広場、とんぼ池、 ふるさとの森、チョウの丘、ちびっこ広場、緑の相談所、だいや体験館 等
業務内容	①公園の維持管理に関する業務 ②有料公園施設の利用許可に関する業務 ③公園の運営に関する業務

2 収支の状況

令和 5 (2023) 年度

(千円)

収入			支出		
指 定 管 理 ※2	指定管理料	1 1 3 , 4 9 4	指 定 管 理 ※2	事業費	1 5 , 2 5 5
	利用料金収入	4 7 , 6 3 0		管理運営費	5 2 , 2 1 1
	その他収入※1	2 , 3 0 0		人件費	1 0 8 , 4 6 1
				その他支出※1	3 , 5 9 9
	合計	1 6 3 , 4 2 4		合計	1 7 9 , 5 2 6
指定管理業務収支差額①		▲ 1 6 , 1 0 2			
自主事業		3 3 , 9 2 3	自主事業		2 1 , 5 8 6
自主事業収支差額②		1 2 , 3 3 7			
収支差額 (①+②)		▲ 3 , 7 6 5			
備考 (※1 その他収入の主なものを記載) エネルギー価格高騰対策支援金 2 , 3 0 0 千円			備考 (※1 その他支出の主なものを記載) 租税公課 3 , 5 9 9 千円		

※2 指定管理業務に係わるもののみ計上する。

令和 4 (2022) 年度 (前年度)

(千円)

収入			支出		
指 定 管 理 ※2	指定管理料	1 1 4 , 9 5 6	指 定 管 理 ※2	事業費	1 6 , 0 9 7
	利用料金収入	5 0 , 3 4 4		管理運営費	4 9 , 5 9 8
	その他収入※1	2 , 7 4 0		人件費	1 0 5 , 1 6 3
				その他支出※1	4 , 2 2 8
	合計	1 6 8 , 0 4 0		合計	1 7 5 , 0 8 5
指定管理業務収支差額①		▲ 7 , 0 4 6			
自主事業		2 8 , 7 4 3	自主事業		1 9 , 5 5 4
自主事業収支差額②		9 , 1 8 9			
収支差額 (①+②)		2 , 1 4 3			
備考 (※1 その他収入の主なものを記載) ・雑収入 2 , 7 4 0 千円			備考 (※1 その他支出の主なものを記載) ・租税公課 4 , 2 2 8 千円		

※2 指定管理業務に係わるもののみ計上する。

3 利用状況

施設名	項目	令和4（2022）年度 （前年度）	令和5（2023）年度
日光だいや川公園	公園利用者	350,457人	381,514人
	フィールドアスレチック	22,409人	20,497人
	パークゴルフ	7,786人	7,250人
	グラウンドゴルフ	1,074人	619人
	ディスクゴルフ	1,419人	1,138人
	共通一日券	835人	765人
	オートキャンプ場	22,283人	19,614人
緑の相談所	相談件数	30件	17件
	催し物回数 （延べ人数）	22回 (2,905人)	22回 (3,243人)
	講習会回数 （延べ人数）	18回 (205人)	19回 (193人)
体験学習施設	講習会回数 （延べ人数）	42回 (766人)	49回 (804人)

4 サービス向上に向けた取組

(1) 施設運営

- ・園地管理は密集箇所を適度な間引きを行い日光が入りやすくしました。緑の相談所の花壇や、チョウの丘花畑には、菜の花など人気の植物を植栽して、年間を通して利用者が楽しんでいただけるようにしました。
- ・施設管理は各施設設備の老朽化が進んでいるため、メンテナンスや修繕を行い利用者の利便性を損なわない様に努めた。特に、遊具点検は毎回行くと共に、1カ月1回の定期検査を実施して早期発見早期修繕に取り組んだ。
- ・今までに得た知識やノウハウを駆使して施設運営を行った。また、昨年度の運営で認識した改善点を日常に取り入れ、方法を明確にし、変更がある際は周知活動を徹底して混乱が起きないように努めた。

(2) 効果的な広報活動

- ・「アウトドア デイ ジャパン」「いちご大国 とちぎの日 in ソラマチ」などに参加し首都圏の方々にPRを行った。
- ・「ホームページ、インスタグラム、広報につこう」を中心に施設案内や季節の花々紹介、展示物・講習会などのリアルタイムな情報提供を行い利用促進に努めました。
- ・公園内では、各施設の掲示スペースを活用しイベントや県からの注意事項を掲示し利用者へ積極的に呼びかけを行いました。
- ・パンフレットや各イベントのPRチラシを発行し、近隣のホテルや観光施設へ設置を依頼することで、近隣住民だけでなく観光客の集客を図った。

(3) 魅力ある事業

- ・緑の相談所では夏休み、冬休みの時期に小学生向けにワークショップなどを実施した。
- ・だいや体験館では、地域の伝統野菜の野口菜(水掛菜)を保存会と共に栽培し次世代に残す活動を行った。
- ・近隣の幼稚園、保育園、小学校向けに、サツマイモ、ジャガイモ掘りなどの収穫体験を実施した。

(4) イベント事業

- ・商工会議所から「日光市はそばの街を目指している」ので「新そばまつり」を復活させてほしいとの話がありイベント広場の貸出を行った。
- ・フリーマーケット(だいやの週末)を実施して県民同士の交流ができる機会づくりを行った。
- ・夏の思い出作りの場として「ホテル観賞会」「森の映画上映会」を実施した。
- ・スポーツイベントとして「定期パークゴルフ大会」を実施して利用者同士が交流できる場を提供した。

(5) 多様な主体との連携・協働促進

- ・日光花火大会実行委員会の「日光市内の子供たちに喜んでほしい。」との考えを聞き、出来る限りの支援として、そよかぜ広場と大駐車場を貸し出しする。

- ・商工会議所から「日光市はそばの街を目指している」ので「新そばまつり」を復活させてほしいとの話がありイベント広場の貸出を行う。
- ・青年会議所から新たな試みとして「日光・会津・上州うまいもの市」を実施したいとの話がありイベント広場を貸し出しする。

5 利用者意見への対応

利用者意見の把握方法				
・管理事務所に意見箱を常時設置し、ご意見票を回収				
回収件数 89件				
主なご意見票の項目	良い	良い方	あまり良くない	悪い
公園内はきれいでしたか	87.1%	12.9%	0.0%	0.0%
公園の管理状況はいかがでしたか	69.3%	29.5%	1.1%	0.0%
花壇や樹木などの植物の管理状態は いかがでしたか	70.7%	29.3%	0.0%	0.0%
スタッフの対応はいかがでしたか	82.4%	17.6%	0.0%	0.0%
・ホームページで意見を受付				
・イベントや緑の相談所の講座の参加者へアンケート調査を実施				
・日光だいや川公園連絡協議会を開催し、意見・要望を聞き取り				

主な利用者意見（苦情・要望）	対 応
・キャビンに時計があるといい	・利用者に時間を気にせずゆっくり過ごして いただきたいと思います、今まで設置していま せんでした。今後同ようなご意見があり ましたら時計の設置を検討いたします。
・シャワー（男）の扇風機をつけてほしい。	・今後同ような意見がありましたら設置を 検討いたします。

主な利用者意見（積極的評価）
・日光東照宮模型展示を初めて見ました。もっと広くPRするとよいと思います。こんな素晴らしいもの が展示されているとは！と驚きました
・施設が本当にきれいにさせて頂いてあって毎回安心して利用させて頂いています。本当にいつもあり がとうございます!!

6 指定管理者による自己評価

成果のあった取組・積極的に取り組んだ事項・利用者満足度向上への取組
新しいサービスと利便性の向上 ・キャンプ場では、新型感染症対策のため中止していた、レンタル品やBBQセット販売を再開させた。また、売店で販売している商品を増やして更なる利便性向上に努めた。 ・ニュースポーツ施設のディスクゴルフのレンタルディスクを増加させ、より多くの人が出るようにした。 ・緑の相談所近くにある山野草の小径に、新たに山野草を追加して更なる美観向上に努めた。 ・インフォメーションエリア無料休憩所裏の線路沿いや、アスレチック前の園路が凸凹していた為、舗装し、散策や自転車がより安全に行えるようにした。

今後改善・工夫したい事項
・公園全体に高木が多く、互いに成長阻害しあっているため、立ち枯れが発生しており、こまめな剪定・伐採に努めたい。

7 所管課室による評価

項目	評価の内容	確認内容・所見等	評価
1. 住民の 平等利用の 確保	① 住民の平等利用が確保されたか。	適切に実施されている。	B
	② 使用許可に関する権限が適正に行使されたか。	所定の手続きに則り、適切な許可が行われている。	B
	③ 高齢者、障害者等に対する配慮はなされたか。また、平等利用が確保できない場合の対応は適切か。	高齢者や身障者に対し配慮するなど事業計画書どおりされている。	B
2. 施設の 効用の最大 限発揮	① 施設の設置目的に沿った業務実施がなされたか。	事業計画に基づき、施設の設置目的に沿った業務が実施されている。	B
	② 施設の利用促進、県民サービスの向上が図られたか。	アスレチックの利用促進のため順路マップを作成し配布した。パークゴルフ大会では初心者枠を作り参加しやすくした。	A
	③ 利用者満足度を把握し、満足度の向上が図られたか。	利用者の満足度は昨年並みだった。	B
	④ 利用者からの意見、苦情に対して適切な対応がなされたか。	要望・苦情に対して、適切且つ迅速に取組み対応している。	B
	⑤ 施設、設備、備品の維持管理や安全管理は適切になされたか。	日常・定期点検を実施し、その記録が保管されているとともに、管理打合せ簿にて修繕の提案・修繕実施報告され、その修繕履歴が適切に保管されている。また、備品の管理は適切に実施されている。	B
	⑥ 指定管理者の創意工夫により業務改善等がなされたか。	キャンプ場、緑の相談所、体験館にQRコードを設置するなど利用者の利便性を高めた。	B
3. 管理を 安定的に行 う物的人的 基礎	① 組織体制は適正か。	当該業務を概ね適切に遂行できる組織となっている。	B
	② 収支は適正でバランスがとれたものか。	概ね適正である。	B
	③ 経費の縮減に取り組まれてきたか。	事業計画書どおり多目的、多用途に従事するスタッフを配置し人件費を削減するとともに、グループ各社の専門性を活かして対応する事により外注費を削減する等コスト削減に努めている。	B
	④ 人材育成は適切に実施されているか。	公園管理に必要な資格の取得や技術と能力を向上するため、事業計画書に基づいた研修を実施した。	B
	⑤ 危機管理体制（事故、緊急時の対応）は確保されているか。	緊急時連絡体制により、関係部署との連絡体制は確保できている。また、事故・異常気象時の対応も適切に対応・報告がなされていた。	B
	⑥ 県や関係機関との連携体制は確保されているか。	県や関係機関と連携し、管理運営を行っている。	B

4. 個人情報保護	① 個人情報の保護についての措置が計画どおり実施されているか。	個人情報の保護に関する要領を定め、適切に保護を行っている。	B
	② 情報公開は適切になされているか。	情報公開事務処理要領を定め、適切に運用している。	B
5. その他	① 施設の特性にふさわしい自己評価がなされているか。	適切な自己評価が行われた。	B
	② 自主事業が計画どおりに実施されているか。	自主事業について、適切に実施された。	B
	③ イベント等を実施している場合は、地域との連携が図られているか。	日光花火大会の観覧場所や栃木県障害者フライングディスク協会の大会会場となるなど、各コミュニティと連携を図った。	B
	④ 環境への配慮（騒音・光害対策、ごみ削減等）がなされているか。	省エネルギーへの取組みとして、キャンプ場管理棟や野外ライトなどの蛍光灯をLEDに順次取り替えている。	B
	⑤ その他管理運営上の特記事項	新型コロナウイルス感染症対策を図り安全な管理運営を実現した。	B
総合的な評価			
・令和5年度の利用者数は前年度から約31千人増の381千人となった。 ・高木の定期的な剪定による快適に過ごせる園地づくりを行った他、野外ライトなどの蛍光灯をLEDに取り替えるなど、積極的な施設修繕に取り組んでいる。 ・日光市の小学校向けワークショップの開催や日光市の花火大会会場となるなど、地域活性にも貢献した。 ・			

※「評価」欄には、以下の指標により判定した結果を記載すること。

- A：事業計画に対して優れた取組となっている。
- B：事業計画どおりの取組となっている。
- C：事業計画に対して劣る取組となっている。
- D：事業計画に対して著しく劣る取組となっている。